



Title	昭和45年度 学位授与・単位修得論文
Author(s)	
Citation	一橋研究, 21: 96-98
Issue Date	1971-07-01
Type	Departmental Bulletin Paper
Text Version	publisher
URL	http://doi.org/10.15057/6650
Right	

昭和45年度 学位授与・単位修得論文

昭和45年度 博士課程単位修得論文

商学研究科

企業の投資計画に関する一考察—ディーン学説の検討—	笠原 俊彦	(藻利 重隆)
英国の資本準備金概念の史的展開の一考察	山上 武	(番場嘉一郎)

経済学研究科

マルクス経済学の基本視角に関する一研究	音無 通宏	関 恒義
経済成長と技術選択の理論	大塚勇一郎	(都留 重人)
The Pure Theory of Trade and Growth	鈴木興太郎	(荒 憲治郎)
生産価格と独占価格	中村 達也	(都留 重人)
オランダ毛織物工業と国際競争	佐藤 弘幸	(渡辺 金一)
公共財配分における政治と経済	林 正寿	(木村 元一)
イギリス鉄道業の展開	湯沢 威	(浜林 正夫)
イギリス産業革命期の労働人口について	依光 正哲	(外池 正治)

法学研究科

免責約款の是正—運送約款を中心として—	石原 全	(喜多 了祐)
自由心証主義	河原崎 弘	(鴨 良弼)
議会演説の内容分析—戦後日本外交の 特質探究に関する方法論的試論—	臼井 久和	(細谷 千博)
清仏戦争と日本—壬午軍乱から天清条約までの井上外交—	野瀬 和紀	(細谷 千博)

社会学研究科

労働時間論—「資本論」の労働時間論に関する一研究—	萩原 進	(岡 稔)
ゲルツェンと西欧	長縄 光夫	(金子 幸彦)
ヘーゲルとルソー	高柳 良治	(古賀英三郎)

昭和45年度 修士学位論文

商学研究科

株式会社会計制度に於ける二つの利益概念

一 期間資本維持利益と拘束資本維持利益— 上・下	安藤 英義 (森田 哲弥)
設備投資に関する計画計算の理論	野々山隆幸 (番場嘉一郎)
貨幣経済的最適成長理論の新展開	
一 貨幣的均衡過程の比較動学分析—	羽染 耀三 (小泉 明)
国際資本移動と台湾経済発展	王 賢賀 (小泉 明)
タンカーの市場と運賃に関する研究	董 天昭 (地川 知平)

経済学研究科

社会資本の投資基準	伊藤為一郎 (都留 重人)
国際収支の調整と資本移動	唐沢 延行 (小島 清)
貨幣的利子論の意味	池本 正純 (馬場啓之助)
銀行行動の理論	石井 安憲 (藤野正三郎)
要素価格と生産技術	皆川 正 (荒 憲治郎)
ハイパー・インフレーションの分析	グエン・ティ・タン (藤野正三郎)
社会主義のもとでの労働に応じた分配の必然性について	西村 可明 (関 恒義)
生産関数と技術進歩	何 世雄 (都留 重人)
草創期農工銀行の研究	池上 和夫 (永原 慶二)
フランソワ・ペールの経済学体系 上・下	中山 裕登 (板垣 与一)
産業間利潤率格差	武蔵 武彦 (宮沢 健一)
(第一) 戦時体制と農村経済更生運動	
(第二) 昭和農業恐慌と農村経済更生運動	森 武磨 (永原 慶二)
明治期における製糸業の技術選択と技術進歩	大塚 勝夫 (梅村 又次)
殖産興業政策の展開と絶対主義の成立 上・下	千田 稔 (永原 慶二)
グーツヘルシャフトの形成に関する一考察	高木 正道 (山田 欣吾)
価格機構と投票機構	松田 忠三 (木村 元一)
ヨス・フリッツとブントシュー	湊 耕一郎 (山田 欣吾)
短期における所得分配の決定	渡会 勝義 (都留 重人)
二重経済理論に関する一考察	金 泳国 (板垣 与一)

法学研究科

再販売価格維持行為と法規制	谷原 修身 (吉永 栄助)
商法計算規定と企業会計原則	黒田 勇 (吉永 栄助)
転換社債について	張 炳煌 (喜外 了祐)

一 橋 研 究 第 21 号

アメリカ教育労働者の団結権と職能活動の展開
労働権論
西ドイツにおける商品責任
被害者の任意参加による犯罪
身分と共犯
アメリカにおける弁護人依頼権
国際法におけるいわゆる管轄権の管轄権
条約承継の法と歴史
給付行政論

荒井 良一 (藤沼 謙一)
稲垣 清 (藤沼 謙一)
円谷 峻 (好美 清光)
羽田 弘 (鴨 良弼)
泉 健子 (鴨 良弼)
椎橋 隆幸 (鴨 良弼)
佐藤 好明 (皆川 洗)
森川 俊孝 (皆川 洗)
蔡 憲明 (市原昌三郎)

社会学研究科

原爆被害者問題調査研究の歴史と方法
「戦時下民衆の生活と意識」研究
—天皇制の崩壊と民衆意識—
初期マルクスにおける国家と市民社会
—国家論を中心として—
第一次大戦前のレーニンの政治理論にかんする考察
A. H. ラジーシチェフ—五つの作品を中心に—
ヨシフ・ヴォロツキーの政治理論
後期中等教育における進路指導
唯物史観と意味空間について
ヴァイマル共和国の社会政策
イギリス初期工場法における婦人労働者
音韻形態論的 Ablaut への一考察

浜谷 正晴 (石田 忠)
市川 亮一 (藤原 彰)
田辺 秀夫 (古賀英三郎)
板沢 正明 (古賀英三郎)
白倉 克文 (金子 幸彦)
栗生沢猛夫 (金子 幸彦)
野口 正武 (藤岡 貞彦)
宇治 琢美 (南 博)
須山 光一 (大陽寺順一)
大石 恵子 (大陽寺順一)
大塚 光子 (亀井 孝)